## Vol. 112 2018. 1 (隔月刊) 社会福祉法人 一心福祉会

社会福祉法人 一心福祉会 https://www.isshinfukushikai.or.jp/

> 摄影者: 池原 浩幸 (東湖 • 平良)

# いた。日に行

山

社会福祉法人

心福

祉

会

旧年中は、社会福祉法人一心福祉会に対しまして、ご利用者様並びにご家族様、 皆様方におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。 新年明けましておめでとうございます。 地域

目の施設となる認知症対応型「グループホームつつじ苑」が四月の開所に向け順調に建 設工事が進められています。 を拠点に福祉事業を展開してきましたが、新たな拠点作りをめざして今年は東村で二番 の皆様、行政関係各位からの温かいご支援、 当法人は「福祉で村輿し」を理念に掲げ、 ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。 地域福祉サービスの担い手として大宜味村

下には太平洋が一望できるパノラマの絶景と早春には東村の一大イベントが開催される つつじ園が背景にあります。 施設の建設場所は、 東村役場前に位置する風光明媚な高台の好立地条件に恵まれ、 眼

職員一丸となって地域の為に事業を展開していきますので、今年もどうぞよろしくお願 いいたします。 雇用の拡大を含む)多様化する福祉ニーズに積極的に取り組み、社会に貢献できるよう 昨今の過疎化、高齢化が進むなか地域を元気づける事業体として事業の拡大を図り 常務理事



東村に待望の



理

理 理

理

新

城

金

城

英

子

事

常

務

理

理

事

長 仲

山 城 本

豊

良 賴 夫

健

良

幸 也 史

### 4月開所にむけ建築中のグループホームつつじ苑

評

議

大

嶺

評

議

員

前

評

議

員

宮

監

緑

間

優

監

平

良

文

子

評

議

平

良

評

Щ

評 評 評 議

議 議

議 員 員 員 員

大 平 平

雄

優 利 秀 志 夫

お願い致します。 今年も当法人へのご指導・ご協力を

理

平 大

池

克

## 看取り勉強会

### んばるの家

三月一

 $\exists$ 

ことに か、施設で看取りをする最期をいかにして迎える らの がありました。 所も含め二十三名の参加 実施しました。 護師を講師として人生の 家会議室にて土 施設で看取りをする ついての勉強会を 内 1研修として看 やんばる 他の事業 九時



ホームの看護師より看取りについての話



ティアを中心に昼食時に 曜 日 に婦人会のボラン 屋区では毎月第三

せる施設づくりに努めて

て利用者が安心して過ご

今後も定期的に開

いきます。

大城優子

り切れました。一心福祉り予定していた百食が売民泊の学生等多数参加有 す。 百円 地域の子供たちの参加や 今回は祭日と重なり 食堂を開催し 7 いく ま





100円でこのボリューム!

会の職員も片づけをお手

### やんばるの家 名桜大学実習生

どのような事をしている職の実際を体験し現場で

か多く学ぶことが出来ま

実習を活かして、 看護師になります。

立派な 家での

看護学科三年次

小里

麻

由

た。やんばるの

行っていました。それら 様々なアクティビティを がボウリング大会など 実習を通して看護・ タッフさんと学生は多く をさせていただきました。 一十三日から十 わらせてもらいました。 成二十九年 一週間、 て利用者さんやス 高齢者実習 月 一日





どこまで飛んでいくかな?



でカチャーシを踊る(やんばるの家)



サンタさんもノリノリ〜(えすの里)



三線片手に余興(一心療護園)



和気あいあいと(グループホームきじょか)



一心福祉会職員忘年会



職員の余興を楽しむ(小規模いっしん)



美味しそうなご馳走だね~(小規模あがり)



初めての忘年会参加で歌声を披露される(デイサービス)



家族も一緒に盛り上がりました(小規模いっしん)



太鼓の音に合わせて盛り上がった(小規模あがり)



カチャーシーで周りを盛り上げる(デイサービス)

らオペレッタ、えすの里から

イベントも就労センターか

## 平成29年12月23日(土)

里フェスタを開催しました。 めるイベントを開催したいと 芸品の直売店で買物をしなが いう想いから、第一回えすの 山の地域の皆さんに来場して 飲食も楽しんでもらい、沢 花苗や大根等の野菜、 地域と事業所が一緒に楽し 沖縄そばやタコライス等

楽しいイベント満載♪



利用者さんも販売のお手伝い♪

心療護園家族ふれあいレクが 平成二十九年十一月五日

心療護園

披露し、地域の方にも好評で は職員のライブ、踊りなどを 盛上がりました。

りに頑張って行きます。 皆さんに喜んで頂ける商品作 タ」を継続して行い、 第二回のえすの里フェスタ 今後も「えすの里フェス 地域の

にしていて下さいね。 いますので次回開催を楽しみ しめるイベントにしたいと思 地域の皆さんと一緒に楽

サートを開催しました。

夫妻が来所してゴスペルコン の宮城克次さん、静乃さん りグループ名「クロスロード」 十二月二日(土) 沖縄市よ

歌の力って凄い。 島袋富明 される一時を過ごせました。 声が聞こえてきたが、すきと 最後は、宮城夫妻と全体が れ表情もなごみ涙ぐむ方も。 おった歌声に徐々に心を奪わ にとっては初めての方が多く つになり大合唱となり心が癒 ゴスペルの響きは、 「分らないさー」等の 利用者



## 中庭で開催されました。

来たと感じる家族ふれあいし クでした。

となって共に競技し汗を流す ことで、より一層深い絆が出 が出来ました。 大いに盛り上がり終えること 歓喜の声等が飛び交いレクは リング・車椅子リレー・玉 された数字で、景品が決まる 入れ・新しく取り入れた釣り ゲームでは、アヒルの裏に隠 利用者・家族・職員が一丸 チームを三つに分け、ボウ 数字を見て悔しい声や



ストライクねらってエイッ!



歌声に感動♪



デイサービス利用者 神谷 弘子さん (八二歳

なっています。



人生はたった一度と言われますが、 その人の歩んだ人生は唯 のもの。その貴重な体験を「私のヒストリー」(ライフヒストリー) と題してご紹介する企画です。

恵まれました。

夫婦で養豚をするようにな

夫・清孝さんと二人三脚で

産して養いきれない母豚がい ていました。一日で五頭がお るときは家に連れて帰り、 産することもありました。お

> れていました。 りました。私は豚に馬鹿にさ 呼ばれていました。夫が会合 方が連れて来てくれる事もあ 豚が逃げ出し、通りがかりの に行っている時にかぎって、 遊びには行かないで軽トラッ 人からは「神谷軍団!」と 行きます。それを見た近所 の荷台にみんな乗って豚舎

思えば家族の良い思い出と 切って豚舎を片づけました。 調を崩し、夫一人では豚舎の 養豚時代は大変だったけど今 仕事は無理と言う事で、思い 義母の介護も重なり私が体 最後は全頭出荷しました。

頭を含め三~四百頭ほど養っ

豚舎では多い時は母豚四

ですが私が豚舎に行って居な いれば安心して寝てくれるの がみていました。私がそばに あのころは施設もないので私 りました。姑が認知症になり

いときにはすぐに出て行って

困りました。



出荷の手伝いをする子供たち



三線演奏に手拍子♪



年に1度の舞台発表、皆さん楽しんでいました♪

### 小規模 あ が

持っていきなさいと言ってく

美味しいものがあると実家に

の実家が貧乏だったので

てくれました。休みになると

子供達もよく手伝いをし

とこの紹介で結婚しました。

役所に勤めていた夫とはい

ミルクを作ってあげていまし

れる優しい両親のいる大家族

でした。私達も三人の子供に

き入っていました。 利用者の皆さんは真剣に間 徒が体験学習の為、 十一月十四日東中学校の生 生徒が弾く三線の音色に 交流会を行ないました。 来所さ

いました。 交流で元気をたくさんもら 楽しそうに受け応えされ、 また、生徒からの質問に

ダンスで披露しました。 と「遊び庭」の曲を軽快 にしているイベントであ 弾む輝く鼓動」を体現しま 利用者の皆さまが楽し 今回は「崖の上のポニョ」 大会のテー マである な

## 弾む輝く鼓動

### えすの里

催されました。 がうるま市の石川会館で開 祉協会の主催する「YOU 十二月九日沖縄県知 (ゆい) フェスティバル 的

収穫した紅芋を早速天ぷらに

### 者さん数名で植え付けし、 いっしん

年の夏より野菜畑を作り、 施設裏にある駐車場奥に今

穫できました。 赤ウリ、三角豆等を利用 収

用しました。 ん草、ねぎ、ジャガイモ等を 現在は大根、人参、ほうれ 事業所の食材として多く利



校の児童との交流会があり 一月十日に大宜味小学



大根、人参、ほうれん草、ジャガイモ豊作期待

は、一人一人、島言葉で話し 利用者の皆さんは感心されて いました。 元気な挨拶で始まり自己紹 ました。

流する事ができました。 采で大変喜ばれていました。 云話を楽しんでいました。 短い時間でしたが楽しく交 児童との談話では話が弾み 体操とダンスの時は拍手喝



何年生?



元気なダンスを披露

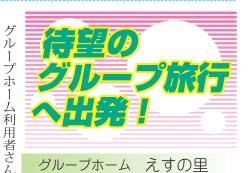
待望の旅行がついに実現しま

九州の旅を楽しんで来ました。

月二十七日から二泊三日 今回は男子利用者五名

台風接近もあり悪天候の中

グループ旅行になるのか楽し るグループ旅行!次回は一月楽しみなイベントになってい 良い機会となりました。 さんの強みや課題も発見する ルール・マナーを学び利用者 出を作る事が出来ました。 沖縄では体験できない、 光を楽しむ事が出来ました。 に計画をしています。どんな トラブルもなく予定通りに観 した利用者さんも沢山の思い グループホーム生活で一番 また、旅行を通して時間や 遊覧・娯楽を堪能し参加 景



えすの里 プホーム



VR(仮想現実)で宇宙までバンジージャンプ!



ハウステンボスはハロウィン一色♪



